



KAGOSHIMA バリアフリー最前線 Barrier Free-Saizensen

鹿児島島のいろいろな建物や施設、あるいは人の心の中にあるバリアが取り払われています。一人ひとりが、より快適で自由な暮らしが営めるように。

SHIROYAMA HOTEL Kagoshima

城山ホテル鹿児島
(鹿児島市)

鹿児島市新照院町 41 番 1 号
TEL 0570-07-4680
FAX 099-224-2222



※「観光施設における心のバリアフリー認定制度」による認定を、県内では、令和5年1月時点で、13宿泊施設、12飲食店、9観光案内所が受けています。認定施設や申請手続き等の詳細は、観光庁のホームページで御確認ください。



お客様とよりコミュニケーションを取るため、手話トレーニングをおこなっています



災害・非常用階段避難車「イーバック+チェア」

災害時、歩行困難な方も階段を使用して、避難が可能



ユニバーサルルームには、手元の操作ボタンでリクライニング調整可能なベッドを設備

●今年で開業60周年を迎える「城山ホテル鹿児島」は、県内で初めて「観光施設における心のバリアフリー認定制度」に認定されました。この制度は、ソフト面のバリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組んでいる観光施設を対象に観光庁が認定する制度です。

城山ホテル鹿児島では、館内のバリアフリー化に取り組んでおり、スムーズに車椅子で移動できるほか、2室あるユニバーサルルームには、フラッシュランプを設置し、音の代わりに光で聴覚障害者をサポートしています。

また、宿泊者以外でも利用できる貸切温泉は、洗い場に手すりを

設置し、高齢者や足の不自由な方も安心して利用でき、ご要望に応じてシャワーチェアの貸出もしています。さらにパブリックスペースの6ヶ所に「オールジェンダートイレ」を導入し、バリアフリーと多様なジェンダーへの配慮を持った設備となっています。

このほか、ホテル館内で従業員に車椅子体験や高齢者疑似体験などの研修を実施しており、SDGs推進室を中心に企業全体で「お客様の声」に寄り添ったホテル造りに取り組んでいます。

城山ホテル鹿児島は、これからも感謝と真心のおもてなしでお客様を迎え入れます。

～心の輪を広げる体験作文～

○内閣府佳作／小学生区分 鹿児島県最優秀賞／小学生部門

作品名「めざせ！世界福祉遺産」
天城町立天城小学校 6年 初田 一心 (はつた いっしん) さん



○鹿児島県最優秀賞／中学生部門

作品名「彼が変えてくれた世界観」
鹿児島市立紫原中学校 3年 横峯 花音 (よこみね かのん) さん



○鹿児島県最優秀賞／高校生・一般部門

作品名「壁のない社会へ」
鹿児島県立鶴丸高等学校 1年 池山 七姫 (いけやま なな) さん

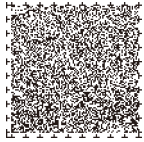


※ 受賞者の写真は、「令和4年度鹿児島県障害者保健福祉大会」体験発表時のものです。

～障害者週間のポスター～

○鹿児島県最優秀賞／小学生部門

作品名「みんなあなたの目(力)になるよ」
伊佐市立大口小学校 5年 山元 晴 (やまもと はる) さん



心の輪を広げる 障害者理解促進事業

令和4年度公募結果

【問合せ先】鹿児島県くらし保健福祉部障害者支援室
TEL: 099-1286-2746

障害の有無にかかわらず、誰もが地域や職場・学校などで共に支え合って暮らす共生社会の実現を目指し、障害のある人に対する理解促進を図るための「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を、内閣府並びに都道府県及び指定都市の共催で、毎年度公募しています。